

腰椎前外側椎体間固定術 (OLIF) 腹臥位を受けられる患者さんへ

患者氏名：

主治医：

受け持ち看護師：

項目	入院日	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	手術後 1 日目	手術後 2 日目	手術後 3、4 日目	手術後 5 日目～14 日目退院
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術に向けて体と心の準備ができる 手術後の状態について、不明な点は医療者に質問し理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> 手術に必要な物品の準備ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静を守る事ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みや吐き気、胸部症状がある際は医療者に伝えることができる 足関節の底背屈運動をすることで、足の血流を促し肺塞栓を予防することができる 腰部の安静を理解し、守ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 安静度が理解できる ドレーンが抜けて歩行または車椅子に移乗できる 	<ul style="list-style-type: none"> 安静度が理解できる 発熱がない 	<ul style="list-style-type: none"> 創部の異変や発熱が持続するなど、異常を感じた場合はすぐに医療機関を受診することができる 定期的な外来受診やリハビリテーション継続の必要性が理解できる
	<ul style="list-style-type: none"> 深呼吸の訓練をしましょう コルセットの計測があります。保険対象外となるため自費になります。支払いは後日となります 	<ul style="list-style-type: none"> 指示された薬のみ内服します 1 番目の方は点滴を行って 8 時頃に手術室へ行きます 2 番目以降の方は、点滴を行い、連絡が来てから手術室へ行きます 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴、酸素マスク、ドレーン、尿の管があります 心電図モニターと肺塞栓症予防のために足にフットポンプをつけます 痛みがあるときは、軽い痛みでも痛み止めを使いますのでナースコールでお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤の点滴が朝、午後、夜にあります 今まで飲んでた薬を再開し、新たに鎮痛剤の内服が開始となります 内服薬は看護師が配ります 	<ul style="list-style-type: none"> リハビリテーションに参加できる コルセットを正しく装着することができ、腰に負担をかけないよう注意できる 転倒予防行動をとることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 傷の消毒を行い、ドレーンを抜きます 2 階リハビリ室でリハビリテーションが始まります 時間は朝に看護師が伝えます 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な外来受診や、リハビリテーションを継続します 退院後も続く内服薬がある場合は継続して内服します 手術後 11 日～14 日の間に傷を確認し抜糸を行います
	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 心電図、肺機能、レントゲン撮影、尿検査がある場合は連絡があるのでお待ちください 	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後に採血があります 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食前に採血があります 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な検査がある場合はお知らせします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後 3 日目に採血があります 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後 7 日目に採血とレントゲン撮影があります
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません 転倒予防のため必ず踵のある履きなれた靴を履きましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ベッドアップ 30 度までできます 腰部の安静のため、横向きになりたい時は看護師が体の向きを変えるので呼んでください ドレーン抜去防止のためベッドの操作は看護師が行います 	<ul style="list-style-type: none"> ベッドアップと体の向きを変えることに制限はありません コルセットを装着し歩行を開始します 最初は不安があれば歩行器を使用します 初回の歩行は医師または看護師と行き、医師の許可があるまで、必ず看護師と一緒に移動します 全然歩けない時は車椅子で移動します 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行が可能となったら、主治医の指示のもと弾性ストッキングを脱ぐことができます 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可があるまでコルセットは外せません。正しい位置で、しっかりと締めます 重い荷物を持ったり、腰をひねる、過度に腰を曲げるなどの動作を避けて下さい 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 昼食よりお部屋に配膳します 食事でアレルギーがある方はお知らせください 絶飲絶食の時間は麻酔科医師の診察後にお知らせします 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医の指定された時間まで水分(水・お茶のみ可)を摂ることができます。絶飲絶食の時間をお守りください 	<ul style="list-style-type: none"> 絶食です。飲水は看護師の指示に従ってください 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前と同様の食事が始まります 標準体重を目標としましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 体をつきます 医師の許可が出るまでシャワーには入れません 洗髪は患者さんと話し合いながら計画を立てていきます 	<ul style="list-style-type: none"> 滑り止めや浴用椅子を使用し、転倒しないように注意して下さい 腰をかがめられないため、柄つきブラシがあると便利です 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワーに入ってください。介助が必要な方は介助します 手足の爪切りを行います 化粧やマニキュア等はとってください 	<ul style="list-style-type: none"> シャワーや体拭きはできません 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管は入れたままです 便意がある時は看護師にお知らせください。ベッド上安静のため、オムツを使用しての排泄となります 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管を抜きます 排尿と排便はトイレで行う事ができます トイレや移動の際はナースコールでお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> シャワーの許可が出たら、シャワーの介助をします 	<ul style="list-style-type: none"> 和式トイレにはかぶせ式便座を使用しましょう 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示がなければ、特に制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> 化粧はしてはいけません 指輪、義歯、コンタクトレンズ、時計、ピアス等の貴金属類や湿布ははずしてください 手術衣に着替えて肺塞栓症予防のための弾性ストッキングを履きます トイレを済ませストレッチャーに乗り、3 階の手術室へ移動します ご家族は、手術室入室前までに病棟へお越しください 手術中、ご家族は 2 階のデイルームでお待ちください ご家族も病室へ入室の際は、部屋の前で手指消毒をお願いします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術終了後は、可能な限り足首の底背屈運動をしてください 床ずれや合併症予防のために、ヒップアップをしましょう 足の痺れや痛みなどが強くなった時はすぐに看護師へお知らせください 主治医より、患者さん・ご家族へ手術の経過の説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> <転倒を防ぐために> 左右確認を行いゆっくり移動しましょう 身の回りの整理整頓を行いましょう 歩行器を使用する場合は、ストッパーがなく滑りやすくなっています。立ち上がる時などは支えにはしないようにしましょう テーブルを支えにして歩いたり、立ち上がらないようにしましょう ストッパーがかからないものがあり、危険です 履き慣れた踵のある靴を使用しましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 医療保険等の診断書が必要な場合は、1 階診断書窓口で手続きを行ってください。尚、書類作成には約 2 週間かかります 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟クラーク(事務職員)が会計票を、看護師が預っている内服薬を病室までお持ちします。病室でお待ちください 退院後初回再診日まで、不明な点、不安な事がありましたら下記連絡先に電話してください 	
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活についてのオリエンテーションを行います クリニカルパスに沿って手術前オリエンテーションを行います 手術後は、病室が変わりますので部屋移動について看護師が説明します タバコは吸えません 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前日までに以下の物品を準備してください T 字帯 2 枚、平オムツ 2 枚 (1 階のローソンに売っています)、曲がるストローまたは薬のみ、必要時スプーンやフォーク 手術当日より、病衣借用が必要となります(1 日 80 円)ので、専用の申込用紙に記入し入院総合案内受付に提出してください。使用しなくなった場合、使用中の手続きが必要ですので看護師へお申し出ください 手術後はリハビリテーションが始まりますので、履き慣れた靴や動きやすいズボンを用意してください 	<ul style="list-style-type: none"> なんでもご相談ください 	<ul style="list-style-type: none"> 平日 8 時～16 時 整形外科外来 (0985) 85-9885 時間外、土、日、祝日 2 階東病棟 (0985) 85-1743 			
手術の準備物品							<ul style="list-style-type: none"> この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご承ください。

この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご承ください。